

印旛沼流域の湧き水と水環境

湧き水の自然と文化・歴史に触れて、
印旛沼の魅力を体感しよう！

船戸大橋からの西印旛沼の風景 撮影：岩井久美子

湧き水めぐりおすすめコース

※本書で詳しく紹介します

暮らしの湧水	湧き水伝説
③ 時崎の弁天さまの池※	① 加賀清水
⑦ 道祖神の湧水※	② くもの井※
⑧ 長町の湧水	⑤ 勝間田の池※
⑩ 吉岡の湧水	⑬ 澤山の泉
⑫ 子也清水	⑮ 乳子清水※
⑬ 法宣寺の湧水	
⑭ 砂の水車※	自然の癒し
⑯ 物木湧水	④ 太田ピオトープ※
⑳ 一本松湧水	⑥ 米戸の湧水
㉑ 上座公園の湧水	⑨ 天神谷津湧水
	⑪ 堂谷津の湧水※
	⑮ 武西の湧水
	⑲ 山之田谷津湧水※
信仰の湧水	
㉒ 大仏頂寺弘法の瀧※	
㉓ 御手洗井※	

特定非営利活動法人
水環境研究所 編

撮影：近藤昭彦

このリーフレットは公益財団法人印旛沼環境基金の助成により作成しました。

湧き水伝説コース

湧き水に伝わる伝説には、水を崇め、大切に守る先人たちの想いが込められています。そんな言い伝えが残る湧き水を紹介します。

② くもの井

JR佐倉駅北口より佐倉市役所方面に徒歩約15分。



地元では、「くも伝説」があります。あるとき、この崖を切り開こうとしたら、くもが出てきて「ここは私たちのすみかです。壊さないで下さい。その代わりに、どんな日照りでも潤れることのない清水を差し上げましょう」といいました。村人はくもの願いを聞いてあげたところ、本当に清水が湧き出したそうです。絶え間なく湧き出ることから、佐倉市の非常用水源として保全されています。

⑤ 勝間田の池

バス停「米戸入口」より徒歩約10分。

「勝間田の池」は万葉集にその名がある由緒ある名勝地として、佐倉市指定文化財になっています。印旛郡誌には、西行法師がこの池を訪れたときの村人との交流を模擬戯曲風に記しています。それによると、西行法師は村人と楽しい会話をしながら昼食を取った後で、御礼にと一首を詠みました。「みすなしと ききてふりにし勝間田の池あらたむる さみだれのころ」



⑬ 乳子清水

国道16号「米本団地南」交差点より新川方面に約500m。

浅間神社の石碑によれば、「乳清水は嘉永元(1848)年にお産神として祭られました。浅間神社より昼夜の別なく湧き出る清水を村人達は「乳清水」として崇拜するようになった」ということです。

子供が産まると必ずこの清水でおかゆを作り、産婦が乳の出るよう食べさせる風習は今なお伝えられています。



自然の癒しコース

印旛沼流域の里山には湧き水と人がつながって創った自然が広がっています。そこではきっと色々な生き物に出会い、遊び、そして癒しのひと時を過ごせることでしょう。

④ 太田ピオトープ

JR総武本線物井駅東口より山王小学校を左折して、鹿島川沿いに徒歩約20分。

この湧水は山王小学校が自然観察園として管理するピオトープの中にあります。湧出口付近には青々としたクレソン、ピオトープの池にはキクモの群落を見ることが出来ます。村人には鹿島川沿いに水田が広がりが解放感たっぷりの湧き水地です。



⑪ 堂谷津の湧水

国道51号吉岡交差点から県道66号経由で谷当町集落に向かう。「千葉市塵芥汚水処理場」から農道に入る。

ここには、谷津に広がる水田と山裾から湧く豊富な湧水が織りなす里山の姿があります。堂谷津は子供たちに自然と触れ合いながら里山体験ができる環境保全活動の拠点となっています。谷津頭の「堂谷津の池」や湧き水の周りには木道が整備され、訪れた人たちに癒してくれる、そんな空間を提供してくれます。



⑲ 山之田谷津湧水

JR酒々井駅から線路沿いに成田方面に進み徒歩20分。

谷津中央には湧水を集めた水路がまっすぐ伸びており、両側に手入れされた水田とともに閑静な里山風景が広がっています。流量は豊富で水路にはシジミも生息しています。



信仰の湧き水コース

生命にとってかけがえのない水が自然に湧き出る湧き水は神聖な場所として大切に守られ、水神様として、ご神水として今も残っています。

⑳ 大仏頂寺の弘法の瀧

東関東自動車道酒々井ICから約15分、京成酒々井駅から徒歩約25分。宗吾堂から県道137号線を酒々井方面に約1km。

大仏頂寺は、大同2年(807年)弘法大師により建立されました。境内の東隅にある「弘法の瀧」は大師の修行水であったと伝えられ、眼病を治し母乳の出を増すとして信仰を集めています(酒々井町観光ナビより)。

湧水は、斜面沿いの固くしまったシルト質の地層が大きくえぐられた崖の奥に湧いています。崖に張出した木の根の裏には仏像が祀られていました。



㉑ 御手洗井

宗吾街道(国道464号)沿いのバス停「麻賀多神社」から、宗吾旧宅方面に徒歩約5分。宗吾旧宅より約50m。

佐倉宗吾旧宅の道沿いの閑静な湧水です。「御手洗」と書きますが地元の人には「みたらし」と呼んでいます。周辺の神社のお祭りの時には、氏子が全員体を清めるために使用したといわれています。今でも水を汲んで麻賀多神社の神事に使用しています。成田市台方の七井の一つとされています。



台方七井を記した石碑

くらしの湧き水コース

かつて、湧き水は生活用に、洗い場として、あるいは農業の灌漑用として利用され、大切に守られてきました。そんな湧き水地には祠が祀られ、先人たちの自然への畏敬の想いが伝わってきます。

③ 時崎の弁天さまの池

JR総武本線佐倉駅より徒歩約30分。

佐倉市民文化遺産に指定されています。稲作の盛んな頃の弁天池は、この一帯の水田を潤す貴重な農業用水池でした。現在は湧き水地としても大切に保全されています。秋には紅葉が映え、弁天様が湧水の景観をいっそう引き立てます。



⑦ 道祖神の湧水

千葉グリーンバス高崎線「39下勝田坂下」から徒歩約5分。佐倉市コミュニティバス南部地域ルート「38下勝田」すぐ。

「道祖神の湧水」は勝田川右岸を走る農道沿いにあります。農道に面した山の斜面に湧く湧水を塩ビパイプを通して利用できるよう整備されています。湧水の横にある石段を登っていくと道祖神が祀られてあり、きっと道行く人々の喉を潤して旅の安全を守ってくれたことでしょう。湧き水の周りも保全され、地域で大切に守られていることが伝わってきます。



㉒ 砂の水車

国道126号沖入り口交差点を佐倉方面に進み、沖十文字交差点を八街方面約2km。バス停「砂」徒歩約5分。

上砂(かみいさご)から砂(いさご)を流れる鹿島川支流の大谷流(おおやう)最上流部で、川の水量は多く、水車を造り電気を起こしたと言われ、「砂の水車」の語源となっています。今は水車はありませんが、自噴している井戸があります。かつて、地域の人たちと水との深い関わりが偲ばれる湧き水地です。



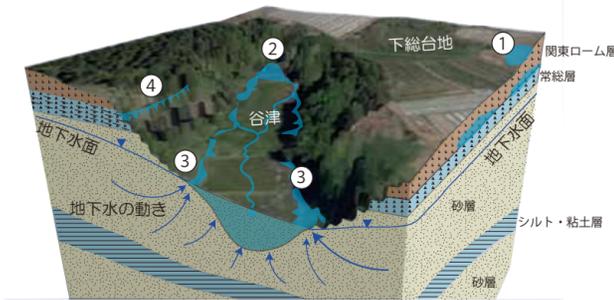
自噴井のそばの石碑



自噴井

印旛沼流域 谷津と台地と湧き水

印旛沼流域に多くみられる地形の特徴と湧き水の模式図です。



- ① 台地型湧水 台地の窪地に湧き、池などをつくります。
- ② 谷頭型湧水 谷津に最も多く見られる湧き水で湿地や水路を形成します。
- ③ 谷津斜面裾型湧水
- ④ 崖線型 崖の粘土層やシルト層の境界から湧出する湧き水です。

印旛沼流域の地形は標高約20～40mの台地の平坦面と、台地を雨や地下水が侵食して出来た「谷津」と呼ばれる谷底が平らな谷によって成り立っています。この台地は「下総台地」と呼ばれ、今からおよそ12万年前の「古東京湾」と呼ばれた海に層状に堆積した砂や泥と火山灰によって構成されています。「下総台地」はスポンジのように雨を吸いこみ、地下水をたくさん貯えることができます。台地に貯められた地下水は地層の中をゆっくりと流れ、やがて「谷津」にたどり着くと地表に「湧き水」として現れます。上に示した図はその湧き水が谷津に現れる様子を示しています。湧き水がある谷津には様々な生き物が集まり、人も湧き水を利用して生活しています。このように台地・谷津が水循環の場を形成し、湧き水が人の暮らしや生物を支え、環境を持続させています。

【リーフレット「印旛沼流域の湧き水と水環境」について】

本書は特定非営利活動法人水環境研究所が令和3～5年に発行したリーフレット「印旛沼エリアの湧き水めぐり(その1)～(その3)」に掲載された内容をもとに、令和5年12月までに実施した調査結果の最新情報を追加し再編集したものです。

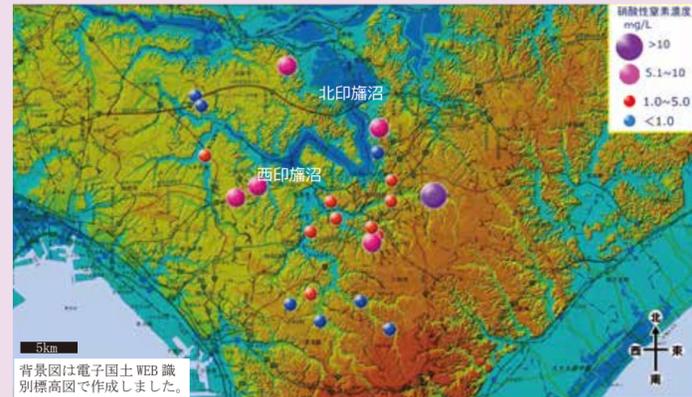
【現地調査員・編集者】

(60音順 敬称略) 井野智視 今井正臣(故人) 岩井久美子 梅里之朗 楠田隆 近藤昭彦 白鳥幸治(故人) 瀧和夫 田村嘉之 辻隆司 中村正直 福島幹生

【写真・画像】

湧き水の写真は現地調査員が撮影しました。印旛沼の写真は近藤昭彦、岩井久美子の提供によるものです。

印旛沼流域 湧き水の硝酸性窒素濃度分布図



印旛沼流域に広く分布する平坦な下総台地には、「谷津」と呼ばれる樹枝状の谷地形が発達しています。台地に浸透した雨水は地下水となり、やがて台地の崖や谷津に湧水となって再び地表に現れます。湧水を調べると、地下水に溶け込んだ台地の土壌の成分を知ることができます。中でも、畑地の野菜を育て、美味しくする肥料や堆肥に含まれる窒素は「硝酸性窒素」となって、地下水に溶け込みます。「硝酸性窒素」は健康被害だけではなく、河川や沼の富栄養化による水質汚濁の要因にもなっています。上の図に示したように、印旛沼流域の湧水の多くが硝酸性窒素を含んでいます。中には環境基準(10mg/L)を超える硝酸性窒素が検出されている湧水もあり、印旛沼流域の水環境の大きな課題となっています。

リーフレット「印旛沼流域の湧き水と水環境」

令和6年(2024年)3月31日 初版発行
編著・発行 特定非営利活動法人水環境研究所
URL: <http://www.wakimizu.org>
印刷・製本 株式会社みつわ

Copyright (C) 特定非営利活動法人水環境研究所

無許可での複製・転写はご遠慮ください。

このリーフレットは公益財団法人印旛沼環境基金の令和5年度助成対象事業で作成しました。

印旛沼流域

湧き水めぐり

14 いさごのすいしゃ
砂の水車 八街市砂



pH	8.3	電気伝導率	20 mS/m
流量	— L/min	測定日	2024. 11. 9

15 ぶざいのゆうすい
武西の湧水 印西市武西



pH	7.9	電気伝導率	9.5 mS/m
流量	30 L/min	測定日	2023. 12. 14

16 さわやまのいずみ
澤山の泉 白井市谷田



pH	6.6	電気伝導率	30 mS/m
流量	— L/min	測定日	2025. 11. 3

17 ちっこしみず
乳子清水 八千代市米本



pH	—	電気伝導率	— mS/m
流量	— L/min	測定日	2026. 1. 20

18 ものきのゆうすい
物木の湧水 印西市物木



pH	7.6	電気伝導率	42 mS/m
流量	4.2 L/min	測定日	2024. 11. 19

19 やまのだやつゆうすい
山之田谷津湧水 酒々井町上岩橋



pH	7.8	電気伝導率	28 mS/m
流量	7.8 L/min	測定日	2023. 7. 21

20 だいぶつちようじこうぼうのたき
大仏頂寺弘法の瀧 酒々井町下岩橋



pH	7.6	電気伝導率	65 mS/m
流量	— L/min	測定日	2025. 11. 3

21 みたらしいど
御手洗井戸 成田市台方



pH	7.7	電気伝導率	26 mS/m
流量	8.5 L/min	測定日	2025. 11. 3

22 いっほんまつゆうすい
一本松湧水 印西市瀬戸

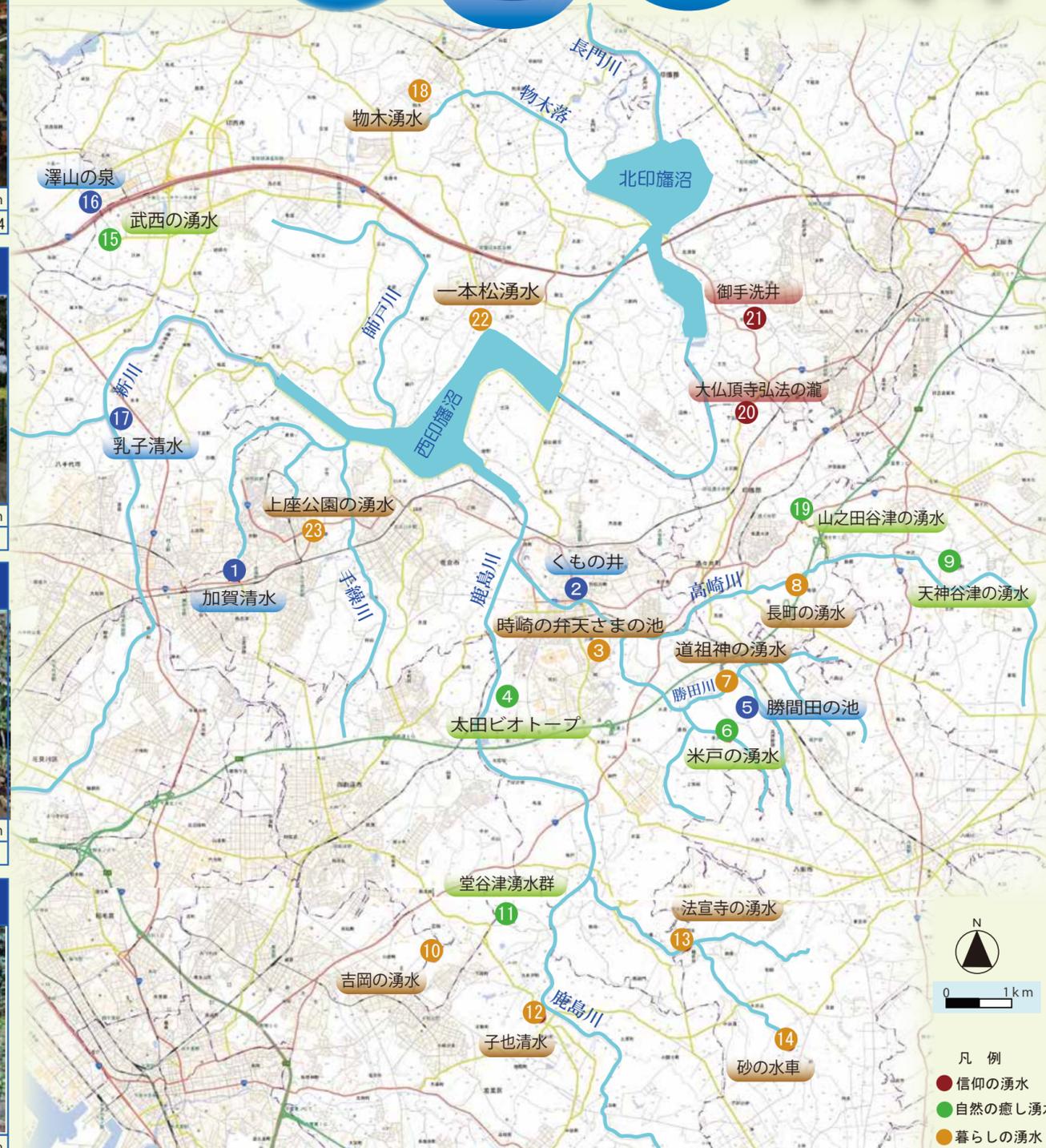


pH	7.6	電気伝導率	22 mS/m
流量	— L/min	測定日	2026. 1. 20

23 じょうざこうえんのゆうすい
上座公園の湧水 佐倉市上座



pH	8.0	電気伝導率	24 mS/m
流量	5.6 L/min	測定日	2026. 1. 20



背景の地図は国土情報WEBマッピングシステム(<https://nlftp.mlit.go.jp/webmapc/mapmain.html>)により作成しました。

凡例

- 信仰の湧水
- 自然の癒し湧水
- 暮らしの湧水
- 湧き水伝説

0 1 km

13 ほうせんじのゆうすい
法宣寺の湧水 八街市根古谷



pH	8.4	電気伝導率	19 mS/m
流量	50 L/min	測定日	2023. 11. 3

12 こはしみず
子也清水 千葉市若葉区上泉



pH	7.5	電気伝導率	30 mS/m
流量	8.3 L/min	測定日	2023. 11. 3

11 どうやつのゆうすい
堂谷津の湧水 千葉市若葉区谷当町



pH	7.6	電気伝導率	24 mS/m
流量	190 L/min	測定日	2022. 10. 10

9 てんじんやつゆうすい
天神谷津湧水 富里市立沢



pH	8.2	電気伝導率	36 mS/m
流量	4.9 L/min	測定日	2023. 7. 21

10 よしおかのゆうすい
吉岡の湧水 四街道市吉岡



pH	6.8	電気伝導率	20 mS/m
流量	14 L/min	測定日	2020. 12. 6

1 かがしみず
加賀清水 佐倉市井野



pH	6.3	電気伝導率	22 mS/m
流量	4.1 L/min	測定日	2025. 11. 3

2 くもの井
佐倉市井野



pH	7.7	電気伝導率	42 mS/m
流量	7.8 L/min	測定日	2023. 7. 21

3 とぎざきのべんてんさまのいけ
時崎の弁天さまの池 佐倉市六崎



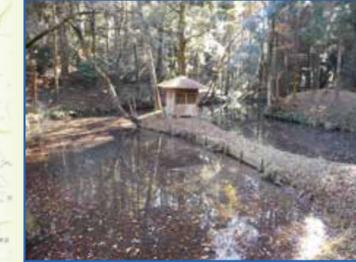
pH	7.0	電気伝導率	18 mS/m
流量	5.6 L/min	測定日	2025. 11. 3

4 おおたびおとーぶ
太田ビオトープ 佐倉市太田



pH	8.1	電気伝導率	34 mS/m
流量	20 L/min	測定日	2023. 12. 14

5 かつまたのいけ
勝間田の池 佐倉市下勝田



pH	7.0	電気伝導率	15 mS/m
流量	— L/min	測定日	2025. 11. 3

6 こめどのゆうすい
米戸の湧水 佐倉市米戸



pH	7.9	電気伝導率	22 mS/m
流量	11 L/min	測定日	2021. 9. 4

7 どうそじんのゆうすい
道祖神の湧水 佐倉市下勝田



pH	7.1	電気伝導率	29 mS/m
流量	3.1 L/min	測定日	2024. 11. 9

8 ながまちのゆうすい
長町の湧水 酒々井町墨



pH	7.6	電気伝導率	12 mS/m
流量	1.6 L/min	測定日	2024. 11. 9